

基礎を固め、未来へゴー!!

家庭学習は…

- ☆決まった時間に
- ☆いつもの場所で
- ☆ひとりで

家庭学習時間のめやす
90分～120分以上
計画・実行・継続

中2・3では基礎を徹底的にやる(高校で力をぐ～んと伸ばすために!)

- 小学校で習った漢字1006字が読めて書ける。
- 常用漢字がだいたい読める。(新聞が読めるかどうかが目安だよ)
- 慣用句、四字熟語、漢語、外来語を適切に使うなど、語彙ごいが豊かである。
- 四則計算がしっかり身についている。
- 三角形の合同条件、相似条件について理解している。
- 式の展開や因数分解ができる。
- 英語を使って初歩的な読み書きが出来る。(1200語程度、連語、慣用表現など)
- 文法事項(文構造、代名詞、動詞の時制、受け身など)を理解している。

高1では基礎を土台にさらにチャレンジ(自分の夢をかなえるために!)

高校になると、学習内容が格段に多くなり難しくなります。授業の進み方もはやくなるので、予習をしておく必要があります。また、学習したことを定着させるために復習も重要です。前回の授業の内容が?だったら、次の授業が理解できなくなります。

特に国・数・英は予習→授業→復習のサイクルで家庭学習に毎日とりくみましょう。



学習の鉄則

「分らなかった(へ)」で終わらせない。
授業後すぐに先生に質問して分からせておいてから家で復習すること!

家庭学習の計画をたてよう!

午後6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時

つなげて伸ばそう18年



も=もくひょうを持って
と=とりかかろう
や=やる気を出して
ま=まい日続けよう

◀もとやま博士

◎まず、生活のリズムを身につけましょう!

◇ 早ね・早おき、食事は1日3回、適度な運動 ◇

◎「家庭学習」とは?

Q どうして家庭学習をしなければならないの?

A 学校で学習した内容をその日のうちにもう一度ふり返り、より確かな学力を身につけるためだよ。毎日続けることが大切だ。

Q どのくらいの時間学習したらいいの?

A めやすとして、次のように考えてみてはどうか。計画をたてたら、必ず実行し、続けるようにしよう。

Q 何を勉強したらいいの?

A 宿題をすまして、不得意教科にもチャレンジしてみよう。得意な教科はさらに伸ばし、読書や興味のあることにも取り組めるといいね。

- ①小学校1・2年生=20分~30分以上
- ②小学校3・4年生=30分~40分以上
- ③小学校5・6年生~中学校1年生=50分~100分以上
- ④中学校2・3年生~高校1年生=90分~120分以上
- ⑤高校2・3年生=(学年+1時間)以上

◎「家庭学習」をするときの心構え

- 決まった時間になったら、他のことをやめて、ひとりで机に向かいましょう。
- 机の上には、学習に関係ないものは出さないようにしましょう。
- 必ず先に宿題をすませましょう。
- 「ながら学習(テレビを見ながら・食べながら・ゲームをしながら・メールをしながらなど)」はやめましょう。
- 文字はていねいに書きましょう。
- 学習が終わったら、次の日の準備をしておきましょう。

●【保護者の方へ】・子どもが学習したことを見とどけ、励ましてあげましょう。
・学校の学級担任との連絡をしっかりととりましょう。

